

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校中央農業大学校
設置者名	学校法人有坂中央学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
農業専門課程	ファーム農業経営学科（4年制） 6次産業化デュアルシステムコース	夜・通信	360時間	320時間	
	ファーム農業経営学科（2年制） 6次産業化デュアルシステムコース	夜・通信	360時間	160時間	
	ファーム農業経営学科（4年制） 食品開発デュアルシステムコース	夜・通信	960時間	320時間	
	ファーム農業経営学科（2年制） 食品開発デュアルシステムコース	夜・通信	960時間	160時間	
	農業経営学科	夜・通信	390時間	160時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて公開 (http://www.chuo.ac.jp/cag/about/#koukaijouhou)
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	中央情報経理専門学校
設置者名	学校法人有坂中央学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

法人本部での閲覧にて公開

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社 役員	R3. 6. 28～ R7. 6. 27	組織運営体制への チェック機能
非常勤	税理士	R3. 6. 28～ R7. 6. 27	組織運営体制への チェック機能
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校中央農業大学校
設置者名	学校法人有坂中央学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>○作成プロセス</p> <p>①共通フォーマットの作成</p> <p>②各教員、非常勤講師への依頼</p> <p>③1月末までに提出依頼</p> <p>④カリキュラム検討委員会にて協議</p> <p>⑤完成後学生へ配布及びホームページにて公開</p> <p>○内容</p> <p>①科目概要</p> <p>②到達目標</p> <p>③使用教材・教具</p> <p>④成績評価の方法・基準</p> <p>⑤履修に当たっての留意点</p>	
授業計画書の公表方法	<p>ホームページにて公開</p> <p>(http://www.chuo.ac.jp/cag/about/#koukaijouhou)</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>○成績評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席率が70%に満たない場合は、単位取得は認められない ・評定については各科目の学期末試験の結果、出席率、受講態度、レポート等総合的に判断する <p>科目評定は上位よりS、A、B、C、DとしてD評定は不合格とし、単位取得は認められない</p> <p>尚、S～Dの評定は下記点数で区分する</p> <p>S評定・・・100～85点</p> <p>A評定・・・84～75点</p> <p>B評定・・・74～65点</p> <p>C評定・・・64～40点</p> <p>D評定・・・39～0点</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>客観的な指標として、評定平均を設定する。</p> <p>【評定平均の求め方】</p> <p>①科目評定を以下に換算（以後、評定換算値という）</p> <p style="padding-left: 40px;">S・・・4</p> <p style="padding-left: 40px;">A・・・3</p> <p style="padding-left: 40px;">B・・・2</p> <p style="padding-left: 40px;">C・・・1</p> <p style="padding-left: 40px;">D・・・0</p> <p>②評定平均の計算式</p> $\text{評定平均} = \frac{\text{科目ごとの評定換算値を合計}}{\text{科目数}}$ <p>③（成績判定会議で成績評価が確定後、評定平均を求め、）成績の分布状況を把握する。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページにて公開</p> <p>(http://www.chuo.ac.jp/cag/about/#koukaijouhou)</p> <p>(学生生活の手引き 2章履修要項 3. 成績)</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定のプロセス <li style="padding-left: 20px;">科目履修の認定（成績判定会議）を経て卒業判定会議にて判定 ・卒業認定の内容 <li style="padding-left: 20px;">①年間換算欠席日数が20日以下の者 <li style="padding-left: 20px;">②卒業基準の検定試験に合格した者 <li style="padding-left: 20px;">③全科目にわたり評定が合格点に達した者 <li style="padding-left: 40px;">(注) 出席率が70%に満たない場合、当該科目の成績評定試験の得点に関わらず不合格（D評定）とする。 	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>ホームページにて公開</p> <p>(http://www.chuo.ac.jp/cag/about/#koukaijouhou)</p> <p>(学生生活の手引き 3章進級・卒業に関する基準)</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校中央農業大学校
設置者名	学校法人有坂中央学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://chuo.ac.jp/about#information
収支計算書又は損益計算書	https://chuo.ac.jp/about#information
財産目録	学園本部窓口にて閲覧
事業報告書	学園本部窓口にて閲覧
監事による監査報告（書）	学園本部窓口にて閲覧

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
農業		農業専門課程	ファーム農業経営学科（4年制） 6次産業化デュアルシステムコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
	昼間		講義	演習	実習	実験	実技
4年		3,600 単位時間/単位	840 単位時間/ 単位	450 単位時間/ 単位	2,310 単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位
			3,600 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
10人の内数		0人	0人	6人	13人	19人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
(概要) ○作成プロセス ①共通フォーマットの作成 ②各教員、非常勤講師への依頼 ③1月末までに提出依頼 ④カリキュラム検討委員会にて協議 ⑤完成後学生へ配布及びホームページにて公開 ○内容 ①科目概要 ②到達目標 ③使用教材・教具 ④成績評価の方法・基準 ⑤履修に当たっての留意点
成績評価の基準・方法
(概要) ○成績評価について ・出席率が70%に満たない場合は、単位取得は認められない ・評定については各科目の学期末試験の結果、出席率、受講態度、レポート等総合

<p>的に判断する 科目評定は上位より S、A、B、C、D として D 評定は不合格とし、単位取得は認められない 尚、S～D の評定は下記点数で区分する S 評定・・・100～85 点 A 評定・・・84～75 点 B 評定・・・74～65 点 C 評定・・・64～40 点 D 評定・・・39～0 点</p>
<p>卒業・進級の認定基準 (概要) ・卒業認定のプロセス 科目履修の認定(成績判定会議)を経て卒業判定会議にて判定 ・卒業認定の内容 ①年間換算欠席日数が 20 日以下の者 ②卒業基準の検定試験に合格した者 ③全科目にわたり評定が合格点に達した者 (注)出席率が 70%に満たない場合、当該科目の成績評定試験の得点に関わらず不合格(D 評定)とする。</p>
<p>学修支援等 (概要) ・クラス担任制 ・個別面談・指導等の対応 ・校長面談、復帰後の個別補習</p>

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)
(主な就職、業界等) 農業生産法人他、農業関連企業を予定			
(就職指導内容) ・就職スタートアップ講座、学校主催企業ガイダンス等の実施 ・履歴書の書き方、面接対策等の個別指導、面談			
(主な学修成果(資格・検定等))			
(備考)(任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0.0 %
(中途退学の主な理由)		

(中退防止・中退者支援のための取組)
個別学生面談の実施、教職員間による情報共有

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
農業		農業専門	ファーム農業経営学科 (2年制) 6次産業化デュアルシステムコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 1,860 単位時間/単位	開設している授業の種類				
	昼間		講義	演習	実習	実験	実技
2年			510 単位時間/ 単位	300 単位時間/ 単位	1,050 単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位
			1,860 単位時間/単位				
生徒総定員 数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
50人		20人	1人	6人	13人	19人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>○作成プロセス</p> <ol style="list-style-type: none"> ①共通フォーマットの作成 ②各教員、非常勤講師への依頼 ③1月末までに提出依頼 ④カリキュラム検討委員会にて協議 ⑤完成後学生へ配布及びホームページにて公開 <p>○内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ①科目概要 ②到達目標 ③使用教材・教具 ④成績評価の方法・基準 ⑤履修に当たっての留意点
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>○成績評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席率が70%に満たない場合は、単位取得は認められない ・評定については各科目の学期末試験の結果、出席率、受講態度、レポート等総合的に判断する <p>科目評定は上位よりS、A、B、C、DとしてD評定は不合格とし、単位取得は認められない</p> <p>尚、S～Dの評定は下記点数で区分する</p> <p>S評定・・・100～85点</p> <p>A評定・・・84～75点</p> <p>B評定・・・74～65点</p> <p>C評定・・・64～40点</p> <p>D評定・・・39～0点</p>

<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業認定のプロセス 科目履修の認定（成績判定会議）を経て卒業判定会議にて判定 卒業認定の内容 <ul style="list-style-type: none"> ①年間換算欠席日数が20日以下の者 ②卒業基準の検定試験に合格した者 ③全科目にわたり評定が合格点に達した者 <p>(注) 出席率が70%に満たない場合、当該科目の成績評定試験の得点に関わらず不合格(D評定)とする。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> クラス担任制 ・ 個別面談・指導等の対応 ・ 校長面談、復帰後の個別補習

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
17人 (100%)	1人 (5.9%)	16人 (94.1%)	0人 (0.0%)
(主な就職、業界等) 農業生産法人、食品製造業、販売業（ホームセンター）			
(就職指導内容) ・就職スタートアップ講座、学校主催企業ガイダンス等の実施 ・履歴書の書き方、面接対策等の個別指導、面談			
(主な学修成果（資格・検定等）) ・農業技術検定 3級合格 17人 2級合格 2人			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17人	0人	0.0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別学生面談の実施、教職員間による情報共有		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
農業	農業専門課程	ファーム農業経営学科(4年制) 食品開発デュアルシステムコース		※申請予定			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
	昼間	3,600 単位時間/単位	講義	演習	実習	実験	実技
4年			840 単位時間/ 単位	2,250 単位時間/ 単位	510 単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位
		3,600 単位時間/単位					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人の内数	1人	0人	6人	13人	19人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>○作成プロセス</p> <ol style="list-style-type: none"> ①共通フォーマットの作成 ②各教員、非常勤講師への依頼 ③1月末までに提出依頼 ④カリキュラム検討委員会にて協議 ⑤完成後学生へ配布及びホームページにて公開 <p>○内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ①科目概要 ②到達目標 ③使用教材・教具 ④成績評価の方法・基準 ⑤履修に当たっての留意点
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>○成績評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席率が70%に満たない場合は、単位取得は認められない ・評定については各科目の学期末試験の結果、出席率、受講態度、レポート等総合的に判断する <p>科目評定は上位よりS、A、B、C、DとしてD評定は不合格とし、単位取得は認められない</p> <p>尚、S～Dの評定は下記点数で区分する</p> <p>S評定・・・100～85点</p> <p>A評定・・・84～75点</p> <p>B評定・・・74～65点</p> <p>C評定・・・64～40点</p> <p>D評定・・・39～0点</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定のプロセス <p>科目履修の認定(成績判定会議)を経て卒業判定会議にて判定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定の内容 <ol style="list-style-type: none"> ①年間換算欠席日数が20日以下の者 ②卒業基準の検定試験に合格した者 ③全科目にわたり評定が合格点に達した者 <p>(注)出席率が70%に満たない場合、当該科目の成績評定試験の得点に関わらず不合</p>

格 (D 評定) とする。
学修支援等
(概要) ・クラス担任制 ・個別面談・指導等の対応 ・校長面談、復帰後の個別補習

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)
(主な就職、業界等) 食品加工、食品流通、農業法人を予定			
(就職指導内容) ・就職スタートアップ講座、学校主催企業ガイダンス等の実施 ・履歴書の書き方、面接対策等の個別指導、面談			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0.0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別学生面談の実施、教職員間による情報共有		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
農業	農業専門	ファーム農業経営学科 (2年制) 食品開発デュアルシステムコース	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,830 単位時間/単位	450 単位時間/ 単位	420 単位時間/ 単位	960 単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位
			1,830 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
50 人	3 人	0 人	6 人	13 人	19 人		

<p>カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）</p> <p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○作成プロセス <ul style="list-style-type: none"> ①共通フォーマットの作成 ②各教員、非常勤講師への依頼 ③1月末までに提出依頼 ④カリキュラム検討委員会にて協議 ⑤完成後学生へ配布及びホームページにて公開 ○内容 <ul style="list-style-type: none"> ①科目概要 ②到達目標 ③使用教材・教具 ④成績評価の方法・基準 ⑤履修に当たっての留意点
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○成績評価について <ul style="list-style-type: none"> ・出席率が70%に満たない場合は、単位取得は認められない ・評定については各科目の学期末試験の結果、出席率、受講態度、レポート等総合的に判断する 科目評定は上位よりS、A、B、C、DとしてD評定は不合格とし、単位取得は認められない 尚、S～Dの評定は下記点数で区分する S評定・・・100～85点 A評定・・・84～75点 B評定・・・74～65点 C評定・・・64～40点 D評定・・・39～0点
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定のプロセス 科目履修の認定（成績判定会議）を経て卒業判定会議にて判定 ・卒業認定の内容 <ul style="list-style-type: none"> ①年間換算欠席日数が20日以下の者 ②卒業基準の検定試験に合格した者 ③全科目にわたり評定が合格点に達した者 （注）出席率が70%に満たない場合、当該科目の成績評定試験の得点に関わらず不合格（D評定）とする。
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス担任制 ・個別面談・指導等の対応 ・校長面談、復帰後の個別補習

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 （ 0.0%）	0 人 （ 0.0%）	0 人 （ 0.0%）	0 人 （ 0.0%）
（主な就職、業界等） 食品加工、食品流通、農業法人を予定			
（就職指導内容） ・就職スタートアップ講座、学校主催企業ガイダンス等の実施 ・履歴書の書き方、面接対策等の個別指導、面談			
（主な学修成果（資格・検定等））			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
1 人	0 人	0.0 %
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 個別学生面談の実施、教職員間による情報共有		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
農業		農業専門	農業経営学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,980 単位時間/単位	690 単位時間 /単位	420 単位時間 /単位	870 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			1,980 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		29人	0人	6人	13人	19人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ○作成プロセス ①共通フォーマットの作成 ②各教員、非常勤講師への依頼 ③1月末までに提出依頼 ④カリキュラム検討委員会にて協議 ⑤完成後学生へ配布及びホームページにて公開

<p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①科目概要 ②到達目標 ③使用教材・教具 ④成績評価の方法・基準 ⑤履修に当たっての留意点
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>(概要)</p> <p>○成績評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席率が70%に満たない場合は、単位取得は認められない ・評定については各科目の学期末試験の結果、出席率、受講態度、レポート等総合的に判断する <p>科目評定は上位よりS、A、B、C、DとしてD評定は不合格とし、単位取得は認められない</p> <p>尚、S～Dの評定は下記点数で区分する</p> <p>S評定・・・100～85点</p> <p>A評定・・・84～75点</p> <p>B評定・・・74～65点</p> <p>C評定・・・64～40点</p> <p>D評定・・・39～0点</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定のプロセス <p>科目履修の認定（成績判定会議）を経て卒業判定会議にて判定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業認定の内容 <ul style="list-style-type: none"> ①年間換算欠席日数が20日以下の者 ②卒業基準の検定試験に合格した者 ③全科目にわたり評定が合格点に達した者 <p>(注) 出席率が70%に満たない場合、当該科目の成績評定試験の得点に関わらず不合格(D評定)とする。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス担任制 ・個別面談・指導等の対応 ・校長面談、復帰後の個別補習

<p>卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）</p>			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
20人 (100%)	1人 (5.0%)	19人 (95.0%)	0人 (0.0%)
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>農業法人、種苗店、農業機械メーカー、販売業（ホームセンター、食品流通）</p>			
<p>(就職指導内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職スタートアップ講座、学校主催企業ガイダンス等の実施 ・履歴書の書き方、面接対策等の個別指導、面談 			

(主な学修成果(資格・検定等)) ・農業技術検定 3級合格 19人 2級合格 3人
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29人	0人	0.0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別学生面談の実施、教職員間による情報共有		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
ファーム農業 経営学科	100,000円	580,000円	320,000円	
農業経営学科	100,000円	580,000円	320,000円	
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公開 (http://www.chuo.ac.jp/cag/about/#koukaijouhou)		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 本学は、情報公開等の推進を進め、国民や社会に対する説明責任を重視した、社会に開かれた専門学校を目指しています。そのため、教育・研究、組織・運営、人事、財務など本学の諸活動全般に関する情報を、社会に対し積極的に提供します。情報の提供は、本学ホームページへの掲載及びその他冊子などの発行、閲覧の申し出により行います。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
農業法人代表	1年間 (4月1日～3月31日)	企業等委員
NPO法人代表	1年間 (4月1日～3月31日)	企業等委員
保護者会役員	1年間 (4月1日～3月31日)	保護者

同窓会役員	1年間 (4月1日～3月31日)	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公開 (http://www.chuo.ac.jp/cag/about/#koukaijouhou)		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公開 (http://www.chuo.ac.jp/cag)
